

陽あたり、良好!

令和3年

3月 9日(火)

【No. 37】

『時間を大切にしよう!』

3月に入り、1年生の生活もあとわずかとなりました。『陽あたり、良好!』のタイトルのヒマワリも、12本目が大きく花開きました!!各クラスとも、総仕上げの時期に入っていきます。1年間をいい形で締めくくり、みんなで良い雰囲気です2年生に進級していきましょう。

ところで、今日は最近の生活の中で気になることを一つお話します。それは、“朝の遅刻”が目立ってきているということです。今年度は、時差登校を実施しているので、1年生は8時20分までに教室に入り、読書を開始することになっています。しかし、近ごろは必ずといっていいほど、何人かずつ遅れて教室に入っていきます。その時間は、わずか数分…。ちょっとの時間だから仕方がない考える人もいるかもしれませんが、逆の見方をすると、わずか2~3分というちょっとの時間だからこそ、その人の努力や心がけ次第で、間に合うことができたのではないのでしょうか。

「人の信頼を失うのに一番簡単な方法は、時間を守らないことである」といわれるほど、世の中では時間に関しては厳しい目で見られることが多いです。想像してみてください…。あなたが将来どこかの会社に就職したとして、お客さんと大事な取引の話し合いに遅れてしまったとしたら…。重要な書類の提出が期限を過ぎてしまったとしたら…。誰がそんな会社を、そしてそんな人を信じてくれるのでしょうか?

もう少し、身近な例を挙げてみましょう。以前、入試相談のために高校の先生とお会いする機会があって、次のような話を伺いました。「高校では、入学してくる生徒の皆さんをぜひ3年間おあずかりして、立派に卒業させたいと思っています。そのためには3年間しっかりと通える生徒かどうかを重要視しています。中学校時代に遅刻が多い生徒は、どうしても高校でも遅刻や欠席が多くなりがちで、結局進級できなかったり、3年間続かなくなってしまうことがあるのです…」そのため、推薦入試の受験資格に『欠席、遅刻数』を“3年間で〇日以内”などと規定を設けている学校が多いようです。

時間についての姿勢は、普段の生活習慣の中で自然と身についていくのです。朝のたったの数分の遅刻、教室移動のほんの少しの遅れ、提出物の期限遅れなど、一つ一つのことを見直してみましょう。今、時間に対しての意識を強くもって生活していけば、それが当たり前になっていくはずですよ。「遅れちゃってもいいや…」という弱い心を振り切って、毎日、時間にこだわって生活をしていきましょう。



〔保護者の皆様へ〕

最近の天候が安定せず、寒暖差も激しく季節が春と冬を行ったり来たりしているような様子です。また、「花粉症」をもっている方々にとっては、なんとも辛くもどかしい季節となりました。

さて、学校生活は1年間の締めくくりの時期を迎えています。子供たちは、あとわずかです。1年生の生活を終え、2年生に進級していくことになります。4月からは新1年生が入学し“先輩”と呼ばれるようになるわけですが、この子たちの『入学式』がつい先日のように感じられるので、なんだか不思議な気持ちです…。さらに、今年度は新型コロナウイルスとの戦いという特別な年であったので、1年間がより一層短く感じられました。4月から、新しい学年で良い雰囲気スタートが切れるよう、まずは1年生の生活をしっかりと締めくくらせていきたいと思います。

ところで、令和2年度の年間計画では、昨日に年度末の『保護者会』が予定されていました。例年は、「全体会」の場で学年の1年間の様子を報告させていただき、「学級懇談会」では各学級の様子をお話ししておりました。しかし、今年度はウイルス感染拡大防止の観点から、残念ながら『保護者会』を中止させていただきました。したがって、この場をお借りして、今年度を振り返っての1年生のお話をさせていただきます。

まずは、1年生の子供たちの良い点についてお話すると、「真面目さ」と「向上心」が挙げられます。学習面はもちろんのこと、行事、部活動、係・当番活動など、中学校生活のあらゆる場面で、一つ一つを疎かにせず、真面目に取り組む姿が見られました。さらに、もっとできるようになりたい、もっと良くしていきたいという、前向きな姿勢で取り組もうとするところが素晴らしいです。今年度は行事も縮小され、子供たちの活躍の機会も減少してしまいましたが、上級生と一緒に活動した「運動会」や、班で協力し合った「校外学習」での貴重な経験は、子供たちの大きな成長につながったと感じています。この、真面目で向上心のある姿勢は、上級生になったときに、きっと後輩たちの良いお手本になっていくと思います。（その他にも、礼儀正しい、男女問わず仲が良い、給食をたくさん食べる…などなど、良いところはたくさん挙げられます！）

次に今後の課題を一つ挙げてみると、「積極性」、つまりチャレンジ精神ではないでしょうか。1年生の子供たちは、指示されたことは何事も疎かにせずに、真面目にコツコツと取り組めますが、その先のこと、次の課題に自分から取り組んでいこうとする姿勢はまだだだと思えます。言われたことだけでなく、自分の頭で考え、自分の意思で次の課題に向かっていけるようになると、さらなる成長が期待できます。4月からは先輩として、さらに2学期からは学校を中心としての役割も担っていくことになります。そのような中で、学習面でも生活面でも積極的な姿勢で、一人一人がそれぞれの持ち味を存分に発揮してほしいと願っています。

3学期の登校日数は、あと11日です。現在のクラスのメンバーとの生活も、あとわずかとなりました。今年度は、保護者の皆様には、様々な場面でたくさんのご協力をいただきました。今後とも、学校の活動にご理解、ご協力をよろしくお願い致します。